



世界中の文化や人々、  
ライフスタイルに触れながら、  
上質で豊かな暮らしを実現するための術や  
知恵を紹介している

ラグジュアリー誌『SEVENSEAS／2009年2月号』  
特集〈シャンパーニュ美酒紀行〉において、  
ピエール・カロが紹介されました！

日が暮れるまで畑でブドウと対話しているよ。

コート・デ・ブラン地区アヴィーズ村の各付けはグラン・クリュ(特急畑)である。高品質のシャルドネ産地として名高いこの村でであったのはピエール・カロだ。もともとはブドウ栽培農家であったが、1985年からシャンパンを造り始めた比較的まだ若い生産者である。RMのなかでも質の高いブドウを作る生産者は、大手のネゴシアン・マニピュラン(NM)に自分たちのブドウを売っている場合が多いが、ピエール・カロもそのひとつだ。自社畑はわずか7.5ヘクタール。うち2.5ヘクタール分のブドウは、ボランジェ社が長年にわたり買い取っているのだとか。なるほどボランジェの醸し出すあの酸味は、この畑の味わいも反映されているのかとふと思った。そのピエール・カロで、現在は栽培農家時代から数えて6代目にあたるティエリー・カロがシャンパン造りに精を出している。

訪問したこの日、夕方前から細かい雨が降ったりやんだりしていた。ティエリーのところに他の生産者が来ており、収穫の時期について話し込んでいる。「この雨はやはり影響があるのでしょうか」と尋ねると、ティエリーは「今年の夏は暑くてブドウの状態がよかったんだよ。最後になってジメジメした天気が続くとブドウに虫がついてしまうからね。ちょっと心配しているんだ」と眉をひそめた。

「でもうちは除草剤は使用していないし、畑は鋤で耕しているし、ブドウそのものが強いと思うんだ。それを信じたいね。」

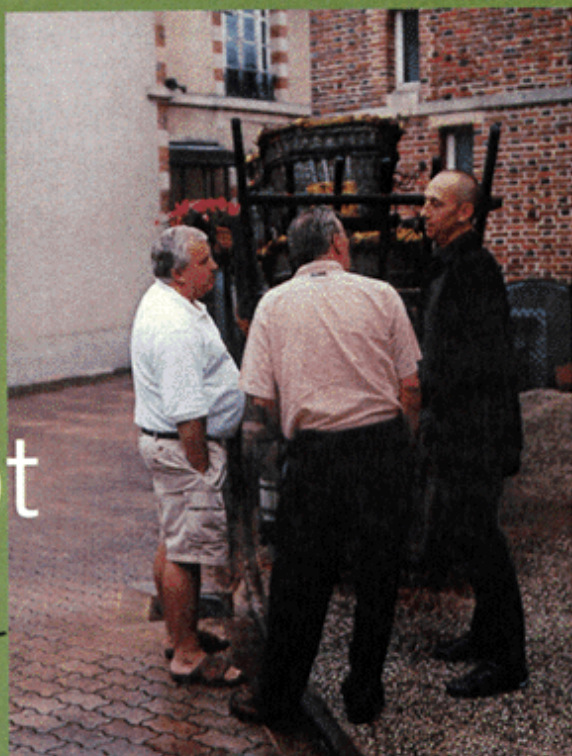
こぢんまりとしたセラーに案内された。本当にひとりで作業できる範囲のことを地道に行っている、といった印象。「自分でできることしかやれないからね。これでも結構忙しいんだよ。」

現在4アイテムを生産しているが、「クロ・ジャカン・グラン・クリュ アヴィーズ・グラン・クリュ NV」は圧巻だった。ブラン・ド・ブランだが、このふくよかさはグラン・クリュゆえの風格か。酸味も上品にまとまっている。「この味を守るためにも、しっかりブドウを作らなきゃね」とはにかむような笑顔が印象的だった。

# 日が暮れるまで 畑でブドウと 対話しているよ。

コート・デ・ブラン地区アヴィーズ村の格付けはグラン・クリュ(特級畑)である。高品質のシャルドネ産地として名高いこの村で出会ったのはピエール・カロだ。もともとはブドウ栽培農家であったが、1985年からシャンパンを造り始めた比較的まだ若い生産者である。RMのなかでも質の高いブドウを作る生産者は、大手のネゴシアン・マニピュラン(NM)に自分たちのブドウを売っている場合が多いが、ピエール・カロもそのひとつだ。自社畑はわずか7.5ヘクタール。うち2.5ヘクタール分のブドウは、ボランジェ社が長年にわたり買い取っているのだとか。なるほどボランジェの醸し出すあの酸味は、この畑の味わいも反映されているのかとふと思った。そのピエール・カロで、現在は栽培農家時代から数えて6代目にあたるティエリーがシャンパン造りに情を出している。

訪問したこの日、夕方前から細かい雨が降ったりやんだりしていた。ティエリーのところには他の生産者が来ており、収穫の時期について話し込んでいた。「この雨はやはり影響があるのでしょうか」と尋ねると、ティエリーは「今年の夏は暑くてブドウの状態がよかったですよ。最後にジメジメした天気が続くとブドウに出がっついてしまうからね。ちょっと心配しているんだ」と眉をひそめた。「でもうちは除草剤は使用していないし、畑は鋤で耕しているし、ブドウそのものが強いと思うんだ。それを信じていね」。こらんとしたセラーに笑内された。本心にひとりで作業できる範囲のことを地道に行っている、といった印象。「自分でできることしかやれないからね。これでも結構忙しいんだよ」。



## Pierre Callot

ティエリー・カロ



現当主、ティエリー・カロ。後ろに見えるのは自社の畑。



ブドウ栽培農家時代から使っている圧搾機。近所の仲間も借りにくる。



収穫が終わると、しばし時間ができると狩猟に出かけるのが趣味のティエリー。その際にはこの犬を連れて行くという。撮影当日も自分のおもちゃを披露したり愛想を振りまいたり大忙しだった。左は「クロ・ジャック・ブラン・クリュ・アヴィーズ・ブリュットNV」。クロ(石畑)で摘まれた真東向きの畑があり、そのブドウを使ってのシャンパンゆえにこの名前になった。平均生産本数約800本。日本での問い合わせ先:出水商事 tel.03-3964-2272

